

川柳二十六年十一月 「持つ」「書く」「和」

書くよりも パソコン頼み くせになる

掘 輝規

和の力 うまく使えば 勝ちをよぶ

掘 輝規

どんな日も 持つべきものは めげない気

掘 輝規

叶わぬが 夢の一つは 持っている

西沢秀子

ケーキより 和菓子で祝う 誕生日

西沢秀子

おふくろの 味のかわりに 書きたより

西沢秀子

打つことは 出来ても書けぬ 日本文字

伊藤直人

けんかして 和解どうする 悩みます

伊藤直人

空を見て 傘を持つと 決めました

伊藤直人

絶対に 戦争しないと 書いた国

山本昭子

和食が 世界遺産に 美と味覚

山本昭子

認知持つ 二人の会話 宇宙人

山本昭子

お出掛けも 持つもの軽く カードのみ

森本うら

和は何処 習さんの顔 有らぬ方

森本うら

皺も寄る 女子会の輪 小さな和

森本うら